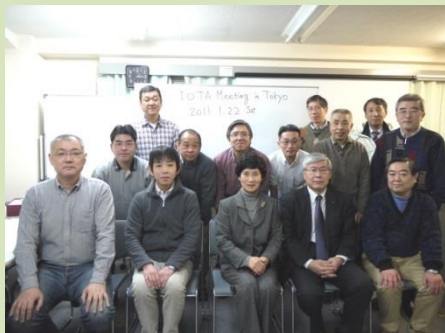


My IOTA chasing その3(仲間を増やす戦略)

① IOTA Meeting開催(仙台2回、東京3回、福岡2回)



② ブログによる情報伝達

毎日230局が訪問

国内190局、海外40局

Since 2006 すでに「4,500記事」



← JN6RZM IOTA Supporting

③ 「月刊FBニュース」へのIOTAシリーズ掲載

2017年1月号～12月号(予定)

★配布資料にURL掲載



My IOTA chasing その4(QSLカード)

① QSLカードの条件(交信日基準)

2001年1月1日以前(20世紀)と、以後(21世紀)のQSLカード

◎以前(20世紀)

島名が理解できる住所など(例:Kanda, Fukuoka)

◎以後～現在(21世紀)

「**島名**」印刷が絶対に必要(手書きはNG)

② IOTA番号は整理番号

③ QSLカード記載方法

「IOTA AS-077 KYUSHU Island」



My IOTA chasing その5(2016年7月新ルール)

Club Log QSO Matchesにより QSLカード不要

① Club Logへの登録(ADIF)

Club Log QSO Matches の利用方法を紹介します。

1. 事前準備

- (1) RSGB IOTA web のパスワード事前取得
- (2) 確認するログの ADIF ファイルを作成済み
ただし、ADIF ファイルに関しては使用するログソフトにはほとんど「ADIF ファイル作成」機能があります。ADIF ファイル作成前に①全ての過去ログ、②確認したいログの選択をしておくこと。

2. Club Log の登録

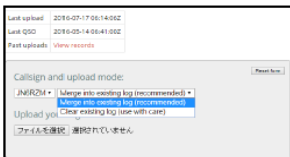
- (1) Google 等で Club Log の初期画面を呼び出す。→「Setting」を選択する。



- (2) 名前(英語)、e-mail、パスワードなどを登録する。



- (3) 登録が終わったら「Setting」の右隣の「Upload」を選択する。これが Log データの登録です。



「Merge into existing(recommended)」は既に登録済みの ADIF ファイルに次のデータを加算の意味。「Clear existing log(use with care)」は前の分をすべてクリアして新規に登録の意味です。したがって、過去ログを常にマッチングかけるか、特定コールをかけるかの選定により選定が変わります。

② RSGB IOTA webでの申請

3. Club Log QSO Matches の実行

- (1) RSGB IOTA web (<https://www.rsgbiota.org>)を開いて、右上の「Sign in」を実行する。



- (2) 自分のクレジットを選択します。



- (3) Club Log QSO Matches を選択する。



- (4) Connect to Club Log の「E-mail」と「Password」を入力し Connect ボタンを押下する。



(注) Password は Club Log で登録したものを入力してください。

Club Log データを全データのまま利用し、登録が随時進んでいる RSGB 側データとマッチングさせることをお勧めします。

以上であります。

